

2020 県大会競技規則及び確認事項～

試合時間、交代選手等、要項で規定されていることを遵守することは当然ですが、要項で記載されていない事項は下記を参考に適用する。

1 登録選手証およびメンバー表

Kick off 登録の選手証（プリントアウトされたもの、本年4月以降に撮影された写真であること、メンバー表のユニフォーム番号が若い順に揃えて並べてあること）を、メンバー表とともに本部へ提出。※試合時間30分前まで。提出がない場合は、出場を認めない。

- チェック後選手証を返却
- 試合開始10分前に顔チェックを受ける。

メンバー表は、ベンチ入りするスタッフ・着用ユニフォーム等を○印で囲み、必要事項を全て記入後提出する。

※大会要項付則の追記を熟読すること。

2 競技規則

公益財団法人日本サッカー協会サッカー競技規則及び「8人制サッカー競技規則」による。但し以下の項目については特に本県大会用として大会規定を定める。

(1) ユニフォーム

- ① 選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。ただし、GKがインフルエンザ等で不在となる場合、各地区委員長を通して連絡することで、その日に限り、他のFPがGKの背番号へ変更することができる（メンバー表の背番号を二重線で見えるように修正すること）。
- ② ユニフォームの決定について（ア）チーム間で事前協議を行ってもよい。（イ）本部で調整を行うが、主審が最終決定者であり、決定後は役員の指示に従うこと。
- ③ 戦術的にGKとFPを交代する場合(GK負傷以外の交代)は、予めFPと同じ背番号のGKユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を準備しておくこと。
その場合、GKも同じ背番号のFPユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を準備しておくこと。（FPとしてプレーする場合のみ。）
※ 次回戦進出を決定するPK時交代の場合は、上衣のみの更衣でよい。

3 競技のフィールド

ゴールライン：50m タッチライン：68m

ペナルティエリア：ゴールライン上ゴールライン外側に12m。その地点からゴールラインに直角に12m。

ゴールエリア：ゴールライン上ゴールライン外側に4m。その地点からゴールラインに直角に4m。

センターサークル：半径7m ペナルティキックマーク：8m ペナルティアーク：7m

フリーキック：7m, ゴール：少年用, 交代ゾーン：（ハーフウェーラインを挟んで）6m

4 ベンチ及びスタッフ等について

- (1) 本部テントからグラウンドに向かって、左側が番号の若いチームとする。指導者3名以内とし責任のある態度で指示、応援すること。控え選手は試合中、両チームと違う色のビブスを着用すること。
- (2) ベンチ入りするスタッフはADカードを着用すること。
（交代要員・指導者を含め、ベンチ入りできる最大人数およびベンチスタッフの氏名を確認する。）
※ 申込用紙に未記載の者のベンチ入りについては、指導者のベンチ入り停止を含め処

分を決定する。

- (3) ピッチ内練習は、前試合のインターバルとする。1試合目のチームはインターバルの時間分を任意の時刻から試合前に行うことができる。

5 その他

- (1) 帯同審判は記載された者（チーム所属審判員）が行うこと（利益のある者が審判することを防ぐため）。事故等で他の者が審判を行う場合は各地区委員長を通じて連絡を行うこと。
- ① 帯同審判員は、会場到着後、直ちに審判証を提示し確認を受けること。
 - ② 無断で放棄や遅刻をした場合及び審判証の提示ができない場合は、指導者のベンチ入り停止を含め処分を決定する。
※ 審判員不在の場合、審判員は本部が指名する。
 - ③ 審判員は、審判料受領後確実に、領収証に住所・氏名等を記載すること。
- (2) 競技中の突発的な事故等については、会場担当者を通じて、県連盟運営委員長まで必ず連絡をすること。また、緊急車両の手配等についても、会場担当を通じて会場担当の連盟役員まで連絡すること。